



2024年3月19日

各位

上場会社名 株式会社 不動テトラ
代表者 代表取締役社長 奥田 真也
(コード番号 1813)
問合せ先責任者 管理本部 財務部長 北垣 大輔
(TEL 03-5644-8500)

工事損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社グループは、2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）において、手持ち工事の工事損失を計上するとともに、最近の業績動向を踏まえ、2023年5月12日に公表した連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 工事損失の計上について

当社が現在施工中の特定の大型土木工事において、施工が停止する事態が発生しており、この原因究明のため調査・対策工事費が大幅に増加しており、採算性が悪化しておりました。

今般、施工停止の原因が請負者側にあることが判明したことに伴い、対策工事費に加え、これに起因する工事遅延に伴う追加費用の発生が見込まれるため、工事損失引当金繰入額を含む約10億円の損失を計上することとなりました。

2. 2024年3月期通期連結業績予想数値の修正について

(2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 73,000	百万円 3,650	百万円 3,650	百万円 2,300	円 銭 151.12
今回修正予想(B)	67,800	2,250	2,450	1,650	108.40
増減額(B-A)	△5,200	△1,400	△1,200	△650	
増減率(%)	△7.1	△38.4	△32.9	△28.3	
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	70,466	3,602	3,458	2,166	142.34

3. 連結業績予想修正の理由

売上高は、一部大型工事の進捗遅れや上記1記載に伴う完成工事高の減少により、前回予想を52億円下回る見込みです。

利益につきましては、地盤事業で工事採算性が改善したものの、土木事業では、完成工事高の減少に伴う売上総利益の減少、工事損失の計上に加え、特定の土木造成工事においても採算悪化が発生していることから、営業利益は14億円、経常利益は12億円、当期純利益は6.5億円、それぞれ前回予想を下回る見込みです。

セグメント別には次の通りです。

		2022年度	2023年度		
		前期実績	前回予想	今回予想	増減額
受注高		百万円	百万円	百万円	百万円
	土木事業	34,159	32,350	25,500	△ 6,850
	地盤改良事業	37,467	38,500	38,500	0
	ブロック事業	2,711	3,670	3,900	230
	計	74,010	75,000	67,000	△ 8,000
売上高	土木事業	32,159	32,550	26,250	△ 6,300
	地盤改良事業	35,300	37,000	38,800	1,800
	ブロック事業	2,711	3,570	3,450	△ 120
	計	70,466	73,000	67,800	△ 5,200
営業利益	土木事業	1,303	1,200	△ 1,400	△ 2,600
	地盤改良事業	2,597	2,250	3,550	1,300
	ブロック事業	△406	130	30	△ 100
	計	3,602	3,650	2,250	△ 1,400

※ 全社計には3事業部門以外の数値及び連結調整額が含まれるため、3事業部門の合算値と全社計は一致していません。

4. 配当予想について

2024年3月期の配当につきましては、業績予想の下方修正を行いました。基本方針としております安定的に株主還元を継続することを優先し、当初予想のとおり1株当たり60円を予定しております。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上